

本日も議論いただきたい点について

2020年2月10日

経済産業省 製造産業局 自動車課

本日は議論いただきたいこと

- アジアを中心に今後電動車市場の拡大が見込まれる中で、耐久性・安全性などに優れた日本の電動車の価値を訴求するためにも、アジア大で適正な中古車・バッテリーリユース市場の構築を目指すべきではないか。
- そのためにも、まずは日本において、規格・標準、第三者評価などリユースの枠組みを構築すべきではないか。
- リユース・リサイクルを前提として、自動車・バッテリーの設計するなど、静脈を意識したものづくりを行う必要があるのではないか。

リユースバッテリーの性能・安全性評価への対応状況（再掲）

| | | 性能 | 安全性 |
|----|-------------|--|---|
| 国内 | 新車 | 【国土交通省：JASIC】 ・道路運送車両法（国連EVEで議論中） <small>※Electric Vehicle Environment</small> | 【国土交通省：JASIC】 ・道路運送車両法（国連EVSで議論中） <small>※Electric Vehicle Safety</small> |
| | 中古車 | 【経済産業省：CEVS】見える化ガイドラインの策定 <small>（参考資料）</small> | |
| | リビルド | 【環境省】技術実証 <small>※ リサイクルも含む</small> | |
| | リユース 定置用 | 【JARI】 ・国際標準化※を推進 <small>※製品規格・マネジメントシステム規格</small> | |
| 国外 | 新車 | 【各国規制】 <small>※国連基準を批准している国もあり</small> | 【各国規則】 <small>※国連基準を批准している国もあり</small> |
| | 中古車 | | |
| | リビルド | | |
| | リユース 定置用 | 【JARI】日本提案での国際標準化※を推進。 <small>※製品規格・マネジメントシステム規格</small> | |

その他動向

- ・ 外部不経済性への対応 ⇒ Li-ion電池 共同回収スキーム（自工会）・・・（資料7）
- ・ 各国におけるリユース動向 ⇒ 中国における取組（伊藤忠商事株式会社）・・・（資料8）